

令和3年第7回教育委員会定例会議事録

招集日時 令和3年7月28日（水曜日）午後1時30分開会／午後2時30分閉会

招集場所 加賀市民会館3階 15会議室

教育長 山田利明

出席委員 篠原隆一、山下裕嗣、疎幹子、佐野明子

会議列席者 梶谷事務局長、公下次長兼学校指導課長、宮永次長兼教育庶務課長、上出生涯学習課長、池端中央図書館長、
山下山中図書館長、左古教育総合支援センター所長、田中スポーツ推進課長、鳶崎文化振興課長
重谷教育庶務課リーダー

令和3年第7回教育委員会定例会開会宣言

挨拶

○山田教育長 夏休みに入って1週間余り経ちますが、教育委員会の方には今のところトラブルがあったとか、そういった報告は1件もありません。このまま安全に子ども達が8月の終わりまで過ごしてくれたらと思っております。

今、巷はオリンピックでもちきりというところですが、加賀市の方で事前合宿をされていた、柔道女子のカタリーナさんが48キロ級で3位決定戦、もう少しでメダルに手が届くというところまでいって、結果的には残念でしたが、加賀市での合宿の成果が表れたんじゃないかと思っております。

オリンピック以外でも、加賀市のドッジボールのチームとか、ジュニアテニスとか、中学校の陸上とか、子ども達も頑張っています。小松大谷高校が甲子園に行くことになりましたが、野球部のキャッチャーとファーストの子は加賀市の中学校出身です。加賀市の子ども達が随分活躍しているということで喜んでおります。

オリンピックを観ていますと、よく選手が言うには、努力、練習は裏切らないと。本当に何年間も努力して挫折を味わいながら、それでも実ったということもありますし、随分努力をして頑張ってきたんだけど、期待もされていたんだけど、勝負の世界の厳しさとか、うまくいかなかったということもあります。子ども達はその姿を見て、努力をすることは素晴らしいことなんだとか、自分ひとりでは何もできないけれど、いろんなサポートとか友達とかライバルがいて、そして活躍があるんだというようなこともわかってもらえる、そんな機会になればいいかなと思っております。

それでは議件に入ります。本日、審議事項は2件です。議案第22号、令和2年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書（案）について宮永次長お願いいたします。

- 議案第22号 令和2年度教育に関する事務の管理及び執行状況の点検及び評価報告書（案）
について

宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 昨年と違うのは、あらかじめ読んでいただいて、事前に質問をいただいと

いうお願いなんです、これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○宮永次長 この冊子の6、7ページにつきましては、専門有識者の方の点検と評価についてのご意見をまとめる予定をしております。

それぞれの事業については、またご意見をいただければと思っておりますので、よろしくお願いたします。

○山田教育長 継続審議ということですので、本日は決をとらずに、次回までに回答を事務局からいただいて、それについて承認されるかどうかということを決していきたくと思っております。よろしくお願いたします。

続きまして議案第23号、令和3年度9月補正予算要求（教育委員会関係）（案）につきましては、のちほど非公開の場で承認されるか審議してまいりたいと思っております。

審議事項は以上で終わります。続いて報告事項に入ります。報告第37号、令和3年度加賀市小中学校 時間外勤務時間記録 集計結果（I期：4月～6月）について公下次長お願いたします。

- 報告第37号 令和3年度 加賀市小中学校 時間外勤務時間記録 集計結果
（I期：4月～6月）について
公下次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 毎年、時間外勤務の報告を見させていただいているんですけど、確かに若干の減少は見られるので、管理職の先生方の苦労はわかるんですけど、やはり抜本的な方策がいるのではないかと考えております。例えば石川県全体の校務支援ソフトを入れるとか、何らかのかたちで先生方の事務作業が減るような手立てを、あるいは先生方の意識の中に「まあ、いいだろう」というところがあるのではと非常に気がかりです。80時間を超えると危険ラインと言っていますが、100時間超えがまだあるということは、もう少し管理職の先生方も先生方も危機意識を持っていただかないと、最終的には子ども達にその影響が波及します。先生方のいろいろな心理的、肉体的な負担が子ども達に波及してくると思っておりますので、学力向上やいろんな発達に差支えが出てくるのではないかと危惧されます。やはり抜本的に先生方の意識を変えということであらゆる機会を通して話をしていき、あるいは良い学校の実践等がありましたらぜひ事例を示していただきたいと思っております。100時間を超えているのは問題です。これがなくならないと、子ども達への影響が大変心配ですので、そのことを重ねてお願をしたいと思います。これは意見です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 毎回同じ質問をしている中で、各学校で先生方により具体的に内容を精査してほしいという話をしてきました。その結果が何かに表れているのか、そういった報告があるのか教えていただきたいです。

○山田教育長 公下次長、お願いします。

○公下次長 内容につきましては、校長会等でも確認するようお伝えしまして、各先生で校務分掌などに違いはあるんですけど、その点はその時期で学校の中で協力体制をとっていただいた

いということは伝えています。中身に関してもいろんな項目に分けて報告もしていただいております。部活動がある時期や、校務分掌でも研究とかがある時期は多いとか、そういう部分の報告や連絡も受けながら、特別多い場合は私たちの方から学校に状況を確認していますので、それを今後も続けていって改善に努めていきたいと思っております。また校長会や校長研修会の方でもそういう点をお願いをしていきたいと思っております。

○山下委員 これをしてくださいというのは簡単なんです、実際されている状況が見えてこないということと、特に 80 時間超えが危険だというご指摘ですので、80 時間を超えている先生方に個別に内容精査をしていただきたいです。前も申しましたが、一般企業であれば残務手当が付いて会社に損益があるわけですから、そうではなくてただらとらっしゃる先生はいないのかとか。そういう 80 時間を超えている先生方に対しては、校長先生や教頭先生が個別に内容を確認されて、じゃあもう少し効率よくできるねとか、これは誰かに譲ってもいいねというのを少しご指導というか、45 時間までの先生方が中学校では 17 パーセントいらっしゃるわけなんです、その方々に少し協力をお願いできることがないのかなというのは個人個人では難しいと思うんです。ですから上の方々が、割と残務の少ない先生さんをお願いできないかというかたちで振ってあげることによって、この 80 時間超えというのをなくすという意識を強く持って進めていかないと、以前の議事録を見ていると、同じことをずっと毎回質問してそのままなんです。実際、この平均時間が減っているのは少し見えますが、あまり大きな変化が見られないということで一歩進んで改革というか、指導をお願いしたいという、これは意見でございます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第 38 号、令和 3 年度加賀市グッドマナーキャンペーンの実施について上出課長お願いいたします。

- 報告第 38 号 令和 3 年度加賀市グッドマナーキャンペーンの実施について
上出課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 毎年行なっていることで大変良いことだと思っております。私も 9 月 2 日、3 日は駅に立たせていただくんですが、対象が高校生まで、従来は大聖寺駅前だけですけれども、例えば高校だと加賀高校もありますので、それがもしかしたら各地区の中に入っているのかもしれないですけど、大聖寺駅前だけではなくて、加賀高校の生徒たちに対しては行わないのかなと考えておりました。各地区の学校や実施団体がありましたら、それはそれで結構だと思うんですが、それも併せて教えていただければと思います。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

○上出課長 動橋駅前につきましては、去年は小中学校が行なったという報告はありません。それぞれに団体で今まで行なっているのかもしれませんが、申し訳ありません、承知していません。

○篠原委員 大聖寺高校と実業高校の生徒にしているんだから、加賀高校の生徒にもしてあげべきかなと私自身は思っています。例えば生涯学習課の皆さんが大聖寺駅と動橋駅で分かれ

てやられる方法もあってもいいのかなと。なんらかの工夫が必要ではないかなと思います。

○上出課長 いただいたご意見を参考に、2つに分かれて日を分けるとか、1日ずつ分けるとか、係が分かれてするというかたちで対応したいと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 9月いっぱいが県のキャンペーン期間ということで、県の主体はどちらになりますか。

○山田教育長 上出課長、お願いします。

○上出課長 調べまして、またお答えしたいと思います。

○山下委員 県ということと、市も生涯学習課ということで、学校指導課ではないわけでございます。特に対象が高校生から保育園・幼稚園児までというかたちで、高校生以下に絞っているんですが、加賀市として大きく取り組む場合であれば、一般の方にもこの1週間マナーを守りましょうというのを、特に自転車マナーが悪いのは子ども達ではないんですね。大人たちなんですね。それを含めて生涯学習課として今後、そういう方たちにもこの1週間はマナーを考えましょうと。特にある程度の年配の方々の自転車のマナーが非常に悪いのが現状であります。その辺を周知していただける機会にしようという方向に、市ぐるみで子ども達を守ろう、みなさんを守ろうという方向に展開できればなと思います。これは意見ですので、今後、参考にさせていただければと思います。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第39号、ポルトガル選手団のオリンピック事前合宿について田中課長お願いいたします。

● 報告第39号 ポルトガル選手団のオリンピック事前合宿について
田中課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○疎委員 ずっとこちらでお話を聞いていたので、ポルトガルの48キロ級の選手が加賀市で合宿をしていたのは、私は知っているんですけど、他の方とは交流もまったくなくて、そんな人が来てたのと言われたので、少し残念でした。

○山田教育長 あまり広めるといけないし、新聞やテレビで少し出るくらいで、あまり大きく広報できないのがジレンマでした。

他、ございませんか。

○佐野委員 コロナ禍で宿泊場所と練習場所の往復のみということでしたけど、選手から不慣れたことの報告とか、食事面のことなど何かお聞きしていますか。

○山田教育長 田中課長、お願いします。

○田中課長 7月14日から20日までの1週間、本当に選手団の方々はホテルと柔道場のみの往復だけとなっておりますので、自然の中の空気を吸いたいなということをおっしゃったことがありました。ですので武道館の3階の弓道場で、武道館は貸切にしておりますので、3階の弓道場の窓を開けて、そこでちょっと気晴らしをしていただいたということがありました。

また食事に関してですが、こちらレストラン等に一切行けないので、朝食に関しては、ホ

テルの方で用意していただいたバイキングの料理を、貸切になっている食事場所の方に私どもが運んでそちらを食べていただき、それ以外につきましては、市内の飲食店でテイクアウトができるところのものを事前に選手の方にどれが食べたいか確認して、それを買ってきて食べていただくというかたちにしておりました。皆さん、日本食を非常に美味しいと食べられておりましたが、地元の美味しい食材というものを食べていただく機会が持てなかったかなと考えているところであります。以上です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○山下委員 私もたまたまテレビをつけましたらポルトガルの選手が出ていて観ていました。テコンド一の選手がいつだったかわからなかったんですけど、もしかしたら事前にフェイスブック等で発信があったのかもしれませんが、今後このようなことがあった場合、そういうSNSを使って、「加賀市で合宿した選手が出ますので、応援しましょう」とか、テレビ放映があればそれを発信していただければ、この日ちょっと観てみようかなとか、今後また応援してみたいなという方が出てくれば、迎え入れる体制も変わると思うので、次の機会以降に、せっかく来られた選手をなにか応援できる発信ができればと思います。これは意見です。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

続きまして報告第40号、加賀海岸地域の海岸砂防林及び集落の文化的景観について、加賀市歴史的風致維持向上計画について畷崎課長お願いいたします。

- 報告第40号 加賀海岸地域の海岸砂防林及び集落の文化的景観について
加賀市歴史的風致維持向上計画について
畷崎課長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○篠原委員 2つとも立派なパンフレットができて大変嬉しく思っております。ただ今後、具体的にはどんなことをするのかというのがこのパンフレットの中からは見えてきません。例えば歴史的風致維持向上計画については、最後のページに「重点地区における施策事業概要」というのが出てきました。それについては現在進行形のものもありますけれども、今年の3月に始まって10年間ということをお聞きしております。10年間の中でどのような事業をどの時期までに完成させるのかということも含めて、詳細なロードマップをぜひ速やかに提示していただきたいと思っております。令和3年度ももう4分の1が終わろうとしております。コロナ禍などいろいろな事情がありますので、事務局の皆さんは大変だろうと思いますが、このままいくとずるずると1年目が終わってしまいます。歴史的風致維持向上計画についても、加賀海岸砂防林及び集落の文化的景観についても、どのようなことをやるのかという詳しいロードマップを作っていただきたい。それもスピード感をもってやっていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○山田教育長 畷崎課長、お願いします。

○畷崎課長 今言われました事業のロードマップにつきまして、加賀海岸につきましては、各地域からあがってくる構成要素の建築物などをどの程度まで、修復なり修繕をするのかの聞きとりをしまして、今後委員会、協議会等を立ち上げますので、そこで協議してからロードマッ

プを作成したいと思います。歴史的風致につきましては、計画期間が10年というふうになっておりまして、その中でやっていくということで、そこはまだ詳しい内容は決まっていないので、こちらの方も今協議会の立ち上げをやっておりますので、そちらの方で内容の方も煮詰めまして、ロードマップを作成したいと思います。

○篠原委員 それぞれの委員会、協議会を立ち上げてというお話だと思います。まだ両方とも協議会が立ち上がっているということはお聞きしておりませんので、ぜひ早めに立ち上げていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○鳶崎課長 委員会、協議会の立ち上げに関しまして、文化的景観に関しましては今、委員さんの選定をしている最中でありまして、歴史的風致に関しましては、委員さんの方の選定は終わりをしまして、これから内諾をもらいにいくというところまで進んでおりますので、若干、風致の方が早く進んでいる状況です。

○山田教育長 他、ございませんか。

○疎委員 こういうものは観光とか、防災というものではなくて歴史的な価値なんですか。

○山田教育長 鳶崎課長、お願いします。

○鳶崎課長 加賀海岸に関しましては、文化財のひとつになります。文化的景観というのは、人の営みと併せた景観ということで、どうしても人の活動を同時にやっていくことになりますので、今現在は加賀海岸で活動されているNPOさんと共同していろいろと活動している最中でございます。風致向上計画に関しましては、こちら人も人の営みを絡めたものになりますが、これに関しましては文化財の内容よりも、どちらかというところ、ものを整備したりすることが多くなるのかなと思います。文化財的価値を損ねるような整備の仕方が出ないように3省が共同で計画を立てております。

○疎委員 風致の方はどちらかというところ観光の方に近くて、砂防林は環境の方ですか。

○鳶崎課長 これは環境に近いかたちで、クロマツを中心に守っていくかたちになっておりますので。

○疎委員 防災とかではなく、環境問題ですか。

○鳶崎課長 防災の意味も、もともとは砂が飛んでくるのをおさえようというところから始まっていますので、その辺をまとめると防災から始まって環境まで話が膨らんでいったということになると思います。

○山田教育長 他、ございませんか。

○宮永次長 私の方が昨年度まで観光におりましたので観光の面から少し説明をさせていただきます。やはり自然とか歴史とか文化、大聖寺の歴史もそうですし、各温泉地の温泉文化もそうですし、北前船は日本遺産になっていますが、そういった歴史文化もそうですし、当然自然の景観とか、そういったものはすべて観光資源として扱っているというところで、文化振興が教育委員会から観光と同じところに移ったというのは、そういうところで、教育的な要素も強いんですけど、そういった観光面での要素も強いということで。ですので認定や指定を受けたところは、今後、観光活動をしていくと思われまして。

○山田教育長 他、ございませんか。

○上出課長 先ほどのグッドマナーキャンペーンの主催についてお答えさせていただきます。これは心の教育推進協議会というものが、事務局は石川県教育委員会生涯学習課にごい

ます。グッドマナーキャンペーンの他には親子の手紙とか、そういう事業をしているところがございます。

○山田教育長 他、ございませんか。よろしいですか。

以上で報告事項は終わります。続きましてその他に入ります。石川縣市町教育委員会セミナーについて宮永次長お願いいたします。

- 石川縣市町教育委員会セミナーについて
宮永次長 資料に基づき説明

○山田教育長 これについて何かご意見、ご質問ございませんか。

○宮永次長 もう1点、10月25日に加南地区教委連セミナーが、今年度は加賀市が会場当番ということでございまして、また詳細が決まり次第お知らせさせていただきます。

○篠原委員 加南地区のセミナーですが、いつもでしたらそれぞれの地区ごとに発表とか、あるいは地元の会場地区でしたら、講演の方をご依頼するとか、そういうようなことを予定されているんですが、我々の方でしなくてはいけないことは特にありますか。

○宮永次長 会場を受け持つことと、講師の調整の方は一応、牧田先生という方で内諾をいただいております。事例発表は1時間ほどで、これは加南地区教委連の中で自治体が決まっていますので、加賀市は関知しないということで。そして1時間半の講演ということで正味2時間半というかたちで予定しております。特に何かを調整するといったことはないかと思えます。

○山田教育長 よろしくお願いいたします。

それでは次回教育委員会定例会日程について宮永次長お願いいたします。

- 次回教育委員会定例会日程について
宮永次長 説明

○山田教育長 8月24日火曜日、午後1時半から中央図書館でということで予定に入れておいてください。

この際ですから委員の皆さんから何かございますか。よろしいですか。

それでは以上で第7回教育委員会定例会を閉会いたします。

御苦労さまでした。

以上、会議の顛末を記載し、会議録を作成する。